飲料ビジネスの未来を創造します

Coca-Cola West

コカ・コーラ ウエスト ホールディングス株式会社

株主・投資家のみなさまへ

第51期 中間事業報告書

平成20年1月1日から平成20年6月30日まで

証券コード:2579

Corporate Mission

Coca-Cola West

ーコカ・コーラウエストグループ経営理念ー

飲料ビジネスの未来を創造します。

私たちは、

・お客さまに喜んでいただける商品・サービスをお届けします

・社員一人ひとりの働きがいと生活を大切にします

・継続的な成長により株主の信頼や期待に応えます

・社会や環境とのつながりを育みます

CONTENTS

経営理念 01
株主・投資家のみなさまへ 02
グループの再編 03
自己株式取得のご報告 04
トピックス 05
地域社会貢献活動 07
環境推進活動 08
中間連結財務諸表 09
会社情報 11
株主優待制度 13
株式の状況 14

この「未来」という言葉には、「価値」という意味を含んでおり、「お客さま」「社員」「株主のみなさま」「社会と環境」それぞれに対する価値を向上させること、そして新たなグループであるコカ・コーラウエストグループが発足したことで、未来につながるということを意味しております。そして、「私たちは、」から始まる4つの文章は、「お客さま」「社員」「株主のみなさま」「社会と環境」に、高い価値を提供し続けていくということを表しています。

株主・投資家のみなさまへ

To Our Shareholders

中間期の経営概況と業績

当中間期における清涼飲料業界は、市場規模はほぼ前年並みとなりましたが、清涼飲料各社間での販売競争の激化に加え、原油・原材料価格の高騰の影響を受けるなど、清涼飲料各社を取り巻く経営環境は一段と厳しさを増しております。

当社グループはこのような厳しい経営環境の中、すべての価値基準を「お客さま基点」として、常に競合を上回る価値を提供し続け、10年、20年、30年と成長・発展し続けるべく策定した、中期経営計画「Wing」の達成に向け、グループ一丸となって種々の活動に取り組んでおります。

その結果、当中間期連結ベースの売上高は、1,885億7千万円（前期比2.2%減）となりました。利益面につきましては、営業利益は31億4千2百万円（前期比24.0%減）、経常利益は37億7千6百万円（前期比22.2%減）ならびに中間純利益は4億3千3百万円（前期比83.9%減）となりました。

当中間期の取り組み

まず、平成18年7月の近畿コカ・コーラボトリング株式会社との経営統合効果を創出すべく、エリア別に分かれていた同一機能会社のうち、製造および販売機器メンテナンスの会社を統合いたしました。また、平成21年中に当社とコカ・コーラウエストジャパン株式会社、近畿コカ・コーラボトリング株式会社および三笠コカ・コーラボトリング株式会社を合併する方針を決定し、その準備を開始いたしました。

営業面につきましては、北京オリンピックのワールドワイドパートナーとしてのメリットを活用した販売促進活動を展開するなど、基幹ブランドである「コカ・コーラ」「ジョージア」「爽健美茶」「アクエリアス」の徹底強化をはかりました。

CSR（社会的責任）推進活動におきましては、循環型社会の実現に向け準備を進めておりました廃棄自動販売機リサイクル施設を平成20年4月より稼働させております。また地球温暖化対策としてグループ全体の「温室効果ガス削減計画」を策定し、グループを挙げて活動を推進しております。

以上のような活動に加え、資本効率の向上および経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を可能とするため、当中間期において、3,374千株、80億9千9百万円の自己株式の取得を行いました。

配当金について

平成20年12月期の配当金につきましては、株主のみなさまのご支援にお応えすべく、当期の中間配当金を1株当たり21円、期末配当金（予想）を1株当たり22円といたしました。これにより年間配当金（予想）は、1株当たり43円となります。

株主・投資家のみなさまにおかれましては、今後ともより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申しあげます。

代表取締役CEO

末吉紀雄

グループの再編

Reorganization of Group

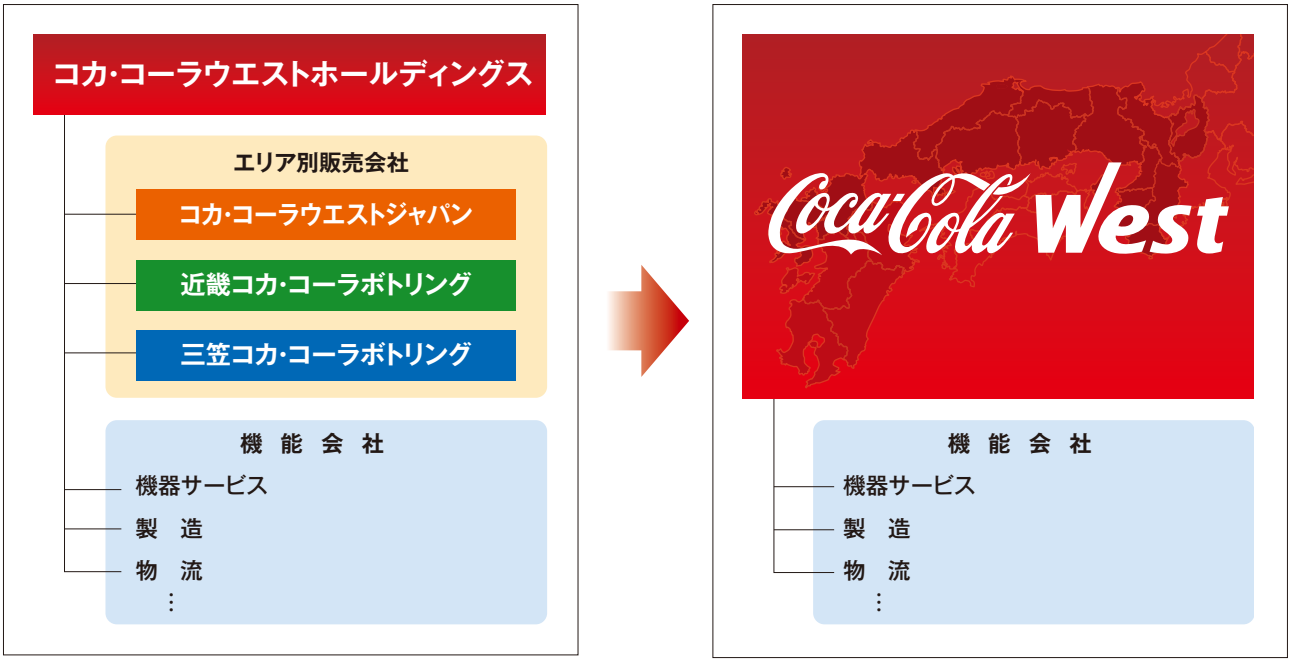
世界のリーディングボトラーになるための仕組み構築

コカ・コーラウエストホールディングス、コカ・コーラウエストジャパン、近畿コカ・コーラボトリング、三笠コカ・コーラボトリングを来年合併。

真の統合を実現するため、世界水準のボトラーとしての経営体制および運営の仕組みを構築し、一社型モデルに適合した新しい経営の仕組みや制度・基準を創り上げることにより、更なる経営基盤の強化を図ります。

また、お客さま基点でのマーケティング機能を確立することで、日本コカ・コーラ株式会社との協働関係の一層の強化と、市場での実行力を最大化することにより、販売数量・シェアの拡大と収益力の向上を図り、各社の管理業務を統合し、本社・管理部門のスリム化を行い、業務の効率化と重複コストの削減を行います。

なお、この4社合併につきましては、平成21年中に行います。



自己株式取得のご報告

Report of Share buy back

337万4,500株　80億9,996万3千円の自社株買実施

平成20年1月

2月
150万株 取得

3月

4月
187万株 取得

5月

6月

7月

8月
200万株（上限）

① 平成20年2月7日付取締役会決議による 150万株（40億円）を上限とする自己株式取得状況

［ 取　得　期　間 ］ 平成20年2月8日～平成20年3月17日

［ 取得株式の総数 ］ 1,500,000株　取得価額の総額 3,320,425千円

② 平成20年4月24日付取締役会決議による 300万株（80億円）を上限とする自己株式取得状況

［ 取　得　期　間 ］ 平成20年4月25日～平成20年6月30日

［ 取得株式の総数 ］ 1,874,500株　取得価額の総額 4,779,538千円

この結果

■ 平成20年6月30日現在

発行済株式総数（自己株式を除く）……102,801千株

自己株式数……8,324千株

③ 平成20年8月4日付取締役会決議による自己株式取得予定

［ 取　得　期　間 ］ 平成20年8月5日～平成20年9月30日

［ 取得株式の総数 ］ 200万株（上限）　取得価額の総額 50億円（上限）

トピックス

Topics

炭酸飲料の強化

コカ·コーラ

炭酸の刺激と独特の味わいで、のどの渇きを癒すだけでなく、ココロとカラダの両方をリフレッシュ。前向きな楽しい気分に。

コカ·コーラ ゼロ

コカ·コーラ本来のしっかりした味わいと、シャープで力強い炭酸の刺激はそのままに糖分ゼロを実現。

ノーカロリー コカ·コーラ

コカ·コーラのおいしさを軽やかに味わえる、0キロカロリーのコカ·コーラ。すっきりした後味 。

ノーカロリー
コカ·コーラ プラスビタミン

毎日のカラダに必要なビタミンC入りの0キロカロリーコカ·コーラ。さわやかなグレープフルーツ風味。

ファンタ
ふるふるシェイカー
オレンジ味／グレープ味

炭酸を振ってから飲むという新発想とゼリーなのにシュワシュワな驚きの食感が楽しめる新感覚ゼリー炭酸飲料。

北京オリンピック! プロモーション

金メダル予想が当たればもらえる!!

世界で活躍する5人のアーティスト
デザインTシャツが10秒に1人アタル!!

コカ·コーラ オリンピック
デザイン パッケージ

ジョージアブランドの強化

エメラルドマウンテンブレンド
上質なコーヒーの香りとコクを活かしたミルク・砂糖との絶妙なバランス。

エメラルドマウンテンブレンド ブラック
上質なコーヒーの香りとコクを活かしたすっきりとキレ味のある無糖ブラック。

エメラルドマウンテンブレンド カフェオレ
まろやかなミルクが程よくマッチし、ほのかな甘さで飲みやすい砂糖不使用カフェオレ。

ジョージア キャンペーン

新キャンペーン「ジョージア 今日も上出来」が2月4日スタート

ジョージア プロモーション

ジョージアで当たる! カタログで選んで今日も上出来!

地域社会貢献活動

Regional Social Contribution Activity

「地域とともに」を基本姿勢に、「社会福祉支援」「スポーツ活動支援」「文化・教育活動支援」「地域大型イベント支援」の4つの活動を柱に、青少年の健全育成の支援や地域とのより密接なコミュニケーションを実施しております。

当中間期は、当社事業エリア内の小学校への一輪車の贈呈、特別支援学校への教材の贈呈、さわやかラグビークリニックの開催、さわやかクラシックコンサートの開催、市村自然塾九州の運営などの活動を実施しております。

一輪車贈呈式

さわやかラグビークリニック

さわやかクラシックコンサート

市村自然塾九州

環境推進活動

Environmental Promotion Activity

「人も環境もさわやかに。」をスローガンに、飲料ビジネスの未来を創造する企業として、地球環境保全を重要課題のひとつと認識し、持続可能な社会の実現に貢献しております。

当中間期の主な活動としては、北九州市若松区のエコタウンにおいて廃棄自動販売機の処理を専門的に行う自己完結型リサイクルシステムの稼動を4月から開始しました。

また、豊かな水資源の基となる森林の保全を実践していくことを目的として、「きょうと さわやか自然の森」（京都府宇治田原町）および「とす さわやか自然の森」（佐賀県鳥栖市）等において、当社グループ社員が針葉樹の枝打ちや間伐などの活動を実施しております。

廃棄自動販売機リサイクル施設

廃棄自動販売機プレス

さわやか自然の森

中間連結財務諸表

Consolidated Financial Statements

中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

科　目	第50期（平成19年12月31日）	第51期中間（平成20年6月30日）
〈資産の部〉		
流動資産:		
現金及び預金	19,567	15,325
受取手形及び売掛金	23,064	22,603
有価証券	19,407	9,393
たな卸資産	11,721	10,911
その他	17,564	24,566
貸倒引当金	△103	△135
流動資産合計	**91,220**	**82,665**
固定資産:		
有形固定資産:		
建物及び構築物	35,192	34,473
機械装置及び運搬具	20,181	19,302
販売機器	27,285	28,612
土地	56,709	56,281
その他	2,664	3,073
有形固定資産合計	**142,033**	**141,743**
無形固定資産:	**4,719**	**4,172**
投資その他の資産:		
投資有価証券	55,794	37,074
前払年金費用	12,732	13,017
その他	9,743	10,247
貸倒引当金	△572	△522
投資その他の資産合計	**77,698**	**59,817**
固定資産合計	**224,452**	**205,733**
資産合計	**315,672**	**288,399**

（単位：百万円）

科　目	第50期（平成19年12月31日）	第51期中間（平成20年6月30日）
〈負債の部〉		
流動負債:		
支払手形及び買掛金	5,222	4,136
短期借入金	10,500	—
1年以内に返済する長期借入金	2,000	—
未払法人税等	3,270	1,316
未払金	13,638	12,420
設備支払手形	87	75
その他	7,380	7,762
流動負債合計	**42,099**	**25,711**
固定負債:		
長期借入金	—	—
退職給付引当金	5,180	5,186
役員退職引当金	65	6
負ののれん	1,452	1,244
その他	12,849	12,926
固定負債合計	**19,548**	**19,364**
負債合計	**61,647**	**45,075**
〈純資産の部〉		
株主資本:		
資本金	15,231	15,231
資本剰余金	109,074	109,074
利益剰余金	140,432	138,530
自己株式	△11,271	△19,377
株主資本合計	**253,467**	**243,459**
評価・換算差額等:		
その他有価証券評価差額金	488	△149
繰延ヘッジ損益	4	△50
評価・換算差額等合計	**492**	**△199**
少数株主持分	**64**	**64**
純資産合計	**254,025**	**243,324**
負債純資産合計	**315,672**	**288,399**

Point 1

負債純資産合計

借入金の返済（125億円）、法人税等納付、配当金の支払いおよび自己株式の取得（81億円）などにより、前期末に比べ272億7千3百万円減少し、2,883億9千9百万円となりました。

Point 2

売上高、営業利益

品種構成等変化および連結子会社売却の影響を受け、売上高は前年同期に比べ42億9千5百万円減収（2.2%減）の1,885億7千万円となりました。その影響を補うべく経費削減に努めましたが、資材および原油の高騰も影響し営業利益は前年同期に比べ9億9千4百万円減益（24.0%減）の31億4千2百万円となりました。

中間連結損益計算書

（単位:百万円）

科　目	第50期中間（平成19年6月30日）	第51期中間（平成20年6月30日）
売上高	192,866	188,570
売上原価	110,082	109,171
売上総利益	82,783	79,398
販売費及び一般管理費	78,646	76,255
営業利益	4,137	3,142
営業外収益	1,224	1,043
営業外費用	510	409
経常利益	4,851	3,776
特別利益	277	710
特別損失	542	1,840
税金等調整前中間純利益	4,586	2,646
法人税等	1,892	2,207
少数株主利益	3	5
中間純利益	2,690	433

中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位:百万円）

科　目	第50期中間（平成19年6月30日）	第51期中間（平成20年6月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,066	2,082
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,470	8,238
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,135	△22,947
現金及び現金同等物の減少額	△269	△12,626
現金及び現金同等物の期首残高	22,284	35,564
現金及び現金同等物の中間期末残高	22,014	22,937

【営業活動によるキャッシュ・フロー】

営業活動によるキャッシュ・フローは、20億8千2百万円のプラス（前年同期比82.8%減）となりました。商品仕入れに係わる前渡金支払いの増加や法人税等の支払額が増加したことなどにより、前年同期に比べ99億8千4百万円減少しております。

【投資活動によるキャッシュ・フロー】

投資活動によるキャッシュ・フローは、82億3千8百万円のプラス（前年同期194億7千万円のマイナス）となりました。当社保有の有価証券・投資有価証券を売却したことに伴う収入が増加いたしました。また、前中間期においては、南九州コカ・コーラボトリング株式会社に出資したことなどから当中間期における支出は減少しております。これらの結果、前年同期に比べ277億9百万円のプラスとなりました。

【財務活動によるキャッシュ・フロー】

財務活動によるキャッシュ・フローは、229億4千7百万円のマイナス（前年同期71億3千5百万円のプラス）となりました。当社および連結子会社の近畿コカ・コーラボトリング株式会社の借入金を返済したことや取締役会決議による自己株式の取得を実施したことなどにより前年同期に比べ支出が増加いたしました。これらの結果、前年同期に比べ300億8千2百万円のマイナスとなりました。

中間連結株主資本等変動計算書

（単位:百万円）

第51期中間（平成20年6月30日）	株主資本					評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計		
平成19年12月31日残高	15,231	109,074	140,432	△11,271	253,467	488	4	492	64	254,025
中間連結会計期間中の変動額										
剰余金の配当	—	—	△2,335	—	△2,335	—	—	—	—	△ 2,335
中間純利益	—	—	433	—	433	—	—	—	—	433
自己株式の取得	—	—	—	△8,112	△8,112	—	—	—	—	△ 8,112
自己株式の処分	—	△0	—	6	6	—	—	—	—	6
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額（純額）	—	—	—	—	—	△638	△54	△692	△0	△692
中間連結会計期間中の変動額合計	—	△0	△1,902	△8,106	△10,008	△638	△54	△692	△0	△10,701
平成20年6月30日残高	15,231	109,074	138,530	△19,377	243,459	△149	△50	△199	64	243,324

会社情報

Company Information

会社概要（平成20年6月30日現在）

商号		コカ・コーラウエストホールディングス株式会社
所在地	本店	福岡市東区箱崎七丁目9番66号
	福岡本社	福岡市博多区住吉一丁目2番25号　キャナルシティ・ビジネスセンタービル
	大阪本社	大阪市北区西天満四丁目15番10号　ニッセイ同和損保フェニックスタワー
設立		昭和35年12月20日
資本金		152億3千1百万円
連結従業員数		8,250名
主な事業内容		コカ・コーラ等清涼飲料水の製造・販売およびグループ会社の経営管理等
上場証券取引所		株式会社東京証券取引所（市場第一部）
（所属部）		株式会社大阪証券取引所（市場第一部）
		証券会員制法人福岡証券取引所

取締役・監査役・経営諮問委員会（平成20年6月30日現在）

取締役

代表取締役	末吉　紀雄	CEO
取　締　役	原田　忠継	コカ・コーラウエストジャパン㈱ 代表取締役社長
取　締　役	吉松　民雄	近畿コカ・コーラボトリング㈱ 代表取締役社長
取　締　役	森田　　聖	副社長執行役員シニアオフィサー
取　締　役	太田　茂樹	近畿コカ・コーラボトリング㈱ 取締役 専務執行役員
取　締　役	桜井　正光	㈱リコー 代表取締役 会長執行役員
取　締　役	マイケル クームス	日本コカ・コーラ㈱ 代表取締役副社長
取　締　役	本坊　幸吉	南九州コカ・コーラボトリング㈱ 代表取締役会長

監査役

常任監査役	新見　泰正	常勤
常任監査役	神田　　博	常勤
監　査　役	三浦　善司	㈱リコー 取締役 専務執行役員
監　査　役	佐々木　克	㈱西日本シティ銀行 代表取締役副頭取
監　査　役	京兼　幸子	弁護士 京兼法律事務所 代表

経営諮問委員会

委　員　長	桜井　正光	㈱リコー 代表取締役 会長執行役員
委　　員	魚谷　雅彦	日本コカ・コーラ㈱ 取締役会長
委　　員	松尾　新吾	九州電力㈱ 代表取締役会長
委　　員	榎本　一彦	福岡地所㈱ 代表取締役会長 ロイヤルホールディングス㈱ 代表取締役会長
委　　員	塙　　俊昭	三菱重工食品包装機械㈱ 代表取締役社長
委　　員	石原　　進	九州旅客鉄道㈱ 代表取締役社長
委　　員	松﨑　　隆	弁護士 徳永・松﨑・斉藤法律事務所 代表
委　　員	武藤　英二	㈱ NTT データ経営研究所 取締役会長
委　　員	伊藤　邦雄	一橋大学 教授
委　　員	守都　正和	近畿コカ・コーラボトリング㈱ 顧問
委　　員	マイケル クームス	日本コカ・コーラ㈱ 代表取締役副社長

コカ・コーラウエストホールディングス株式会社は、西日本を営業地域とする日本最大のボトラー、世界でも有数の規模を持つボトラーです。

コカ・コーラウエストホールディングス株式会社は、日本の約3割を占める巨大な市場を営業地域とする日本最大のボトラーであり、世界の上場ボトラーの中でも売上高は第4位と世界でも有数の規模を持つボトラーです。当社は、ザ コカ・コーラ カンパニーならびに日本コカ・コーラ株式会社の戦略的パートナーとして従来のボトラーの枠を越え、商品開発やテストマーケティングなどさまざまな取り組みを協働で展開し、日本のコカ・コーラビジネスの変革をリードする役割を果たしています。

コカ・コーラウエストホールディングス（株）

コカ・コーラウエストジャパン（株）
福岡県／佐賀県／長崎県／広島県／
岡山県／山口県／島根県／鳥取県

三笠コカ・コーラボトリング（株）
奈良県／滋賀県／和歌山県

近畿コカ・コーラボトリング（株）
大阪府／兵庫県／京都府

南九州コカ・コーラボトリング（株）
熊本県／鹿児島県／大分県／宮崎県

※持分法適用関連会社

株主優待制度（平成20年6月30日現在）

Stockholder Preferential Treatment System

コカ･コーラギフト券1枚で、500ml PET製品4本とお引き換えいただけます。

毎年6月30日現在および12月31日現在の100株以上ご所有の株主さまに対し、ご所有株式数に応じて下記のとおり「コカ･コーラギフト券」をそれぞれ同年9月頃および翌年4月頃に贈呈いたします。「コカ･コーラギフト券」1枚でコカ･コーラ社製品（500ml　PET製品（一部の製品を除きます））4本とお引き換えいただけます。

贈呈基準		優待内容	贈呈時期
基準日	ご所有株式数		
6月30日	100株以上　500株未満	コカ･コーラギフト券　3枚	同年9月頃
	500株以上　1,000株未満	コカ･コーラギフト券　4枚	
	1,000株以上　5,000株未満	コカ･コーラギフト券　6枚	
	5,000株以上	コカ･コーラギフト券12枚	
12月31日	100株以上　500株未満	コカ･コーラギフト券　3枚	翌年4月頃
	500株以上　1,000株未満	コカ･コーラギフト券　4枚	
	1,000株以上　5,000株未満	コカ･コーラギフト券　6枚	
	5,000株以上	コカ･コーラギフト券12枚	

株式の状況 （平成20年6月30日現在）

Stock Information

発行可能株式総数	270,000千株
発行済株式の総数	111,125千株
株主数	21,571名

大株主

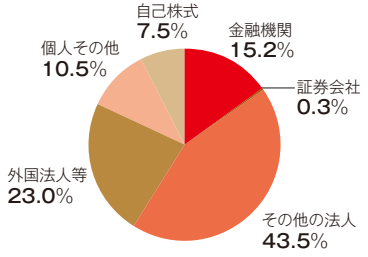
株主名	持株数（千株）	議決権比率（%）
株式会社リコー	16,792	16.4
キリンホールディングス株式会社	11,626	11.4
財団法人新技術開発財団	5,294	5.2
コカ･コーラホールディングズ･ウエストジャパン･インク	4,074	4.0
三菱重工食品包装機械株式会社	3,912	3.8
日本トラスティ･サービス信託銀行株式会社（信託口）	3,724	3.6
株式会社西日本シティ銀行	3,703	3.6
メロン バンク エヌエー トリーティー クライアント オムニバス	3,590	3.5
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	2,178	2.1
ノーザントラストカンパニー（エイブイエフシー）サブアカウントアメリカンクライアント	1,907	1.9

（注）当社は、自己株式8,324千株を保有しておりますが、上記の表には記載せず、議決権比率の算定にも含めておりません。

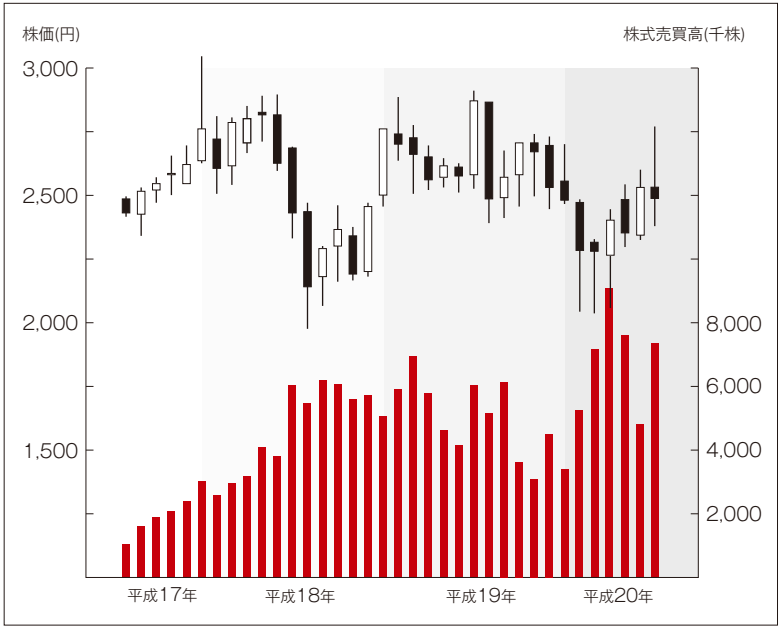
所有者別株式数の状況

	株主数（名）	所有株式数（千株）
金融機関	69	16,934
証券会社	31	304
その他の法人	480	48,361
外国法人等	281	25,578
個人その他	20,709	11,621
自己株式	1	8,324
	21,571	111,125

〈株式数の構成比〉



株価および株式売買高の推移



※平成21年1月までに株券の電子化が実施されます。早期の株券預入をお願いいたします。

株主メモ（平成20年6月30日現在）

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月
基準日	
・定時株主総会	12月31日
・中間配当	6月30日
・期末配当	12月31日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 （〒540-8639） 住友信託銀行株式会社 証券代行部
（郵便物送付先）	東京都府中市日鋼町1番10 （〒183-8701） 住友信託銀行株式会社 証券代行部
（住所変更等用紙のご請求）	0120-175-417
（その他のご照会）	0120-176-417
同取次所	住友信託銀行株式会社 全国各支店
公告掲載方法	電子公告により、当社ホームページ（http://www.ccwh.co.jp/koukoku/）に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

Coca-Cola West
コカ・コーラ ウエスト ホールディングス株式会社

〒812-8649　福岡市博多区住吉一丁目2番25号
キャナルシティ・ビジネスセンタービル
経営企画グループ　IRチーム　TEL 092-283-5724
http://www.ccwh.co.jp/

Waterless Printing Naturally
PRINTED WITH SOY INK
NON VOC for waterless printing
FSC Mixed Sources Product group from well-managed forests and other controlled sources www.fsc.org Cert no. SA-COC-1210 © 1996 Forest Stewardship Council